

令和7年12月8日

都道府県綱引連盟事務局 各位

公益社団法人日本綱引連盟
会長 石井 良之

各種大会における公認コーチ 1 チーム内保有について

◎2025年度より順次出場する全国大会において、監督・トレーナー又は選手のいずれか1名以上公認指導者資格（綱引コーチ1）を保有している事が義務化となっています。連盟主催大会：全日本選手権大会、全日本ジュニア・ユース綱引選手権大会、東日本選手権大会、西日本選手権大会（2026年度ブロック大会、2027年度地方大会）また、国民スポーツ大会につきましては、2025年度以降コーチ1を保有している事が義務となっています。（含少年の部）

下記の2026年度大会に参加する場合は公認コーチ1チーム内保有要件を満たすこと。

大会名	コーチ1保有要件
2026全日本J・Y綱引選手権大会	責任者・監督・トレーナー・選手のいずれかが取得していること。 ※責任者は複数チームを兼務できる。 2025・2026年度コーチ1受講者及び学校単位での教諭の帯同も認める。
2026国民スポーツ大会（綱引競技）	監督・選手のいずれかが取得していること。 少年の部は監督とブロック内コーチ1保有者（会場内帯同）も認める。 2025・2026年度コーチ1受講者及び学校単位での教諭の帯同も認める。
2027全日本綱引選手権大会	監督・トレーナー・選手のいずれかが取得していること。 2026年度コーチ1受講者も認める。
2026西日本綱引選手権大会 (選手権の部)	監督・トレーナー・選手のいずれかが取得していること。 2025・2026年度コーチ1受講者も認める。
2026東日本綱引選手権大会 (選手権の部)	監督・トレーナー・選手のいずれかが取得していること。 2025・2026年度コーチ1受講者も認める。
2026年度ブロック大会 (選手権の部)	監督・トレーナー・選手のいずれかが取得していること。 2025・2026年度コーチ1受講者も認める。